

令和4年度第3回山陽小野田市人権教育推進協議会 議事録

○ 日 時 令和5年2月17日(金曜日) 午後2時00分から午後2時30分まで

○ 場 所 厚陽地域交流センター 2階 講堂

○ 出席委員 浜崎 洋子委員、大池 浩三委員、左近 寛子委員、伊藤 博通委員、  
杉本 善行委員、長岡 忠男委員、村田 茂輝委員、平野 唯男委員、  
中村 良臣委員、大場 清春委員、三井 清委員、富永 晉委員、  
草田 和枝委員、中村 尚子委員、

○ 事務局及び出席者

社会教育課 3名(舩林課長、來嶋係長、柿並係長)

市民活動推進課 2名(河上課長、竹森係長)

○ 会議次第

1 会長あいさつ

2 協議

(1) 本年度の事業報告

① 人権講座アンケート集計結果

② ヒューマンフェスタさんようおのだアンケート集計結果

(2) 来年度の事業計画(案)

(3) その他

3 社会教育課長あいさつ

事務局 失礼します。皆様こんにちは。平素より大変お世話になっております。少し時間が早いですが、皆様お集まりいただきましたので、会議を始めさせていただきます。

只今より、令和4年度第3回山陽小野田市人権教育推進協議会を開催します。本協議会は、「山陽小野田市執行機関の附属機関」に属しますので、「会議の公開に関する要綱」により、議事録をホームページで公表させていただきます。また、本協議会規則にありますように、本日は22名中14名の委員の御出席をいただき、過半数となっておりますので、本会議が成立しますことをお伝えしておきます。でははじめに、大池会長より、一言御挨拶をお願いいたします。

会長 改めまして、皆様こんにちは。本日は御多用のところ、本年度第3回人権教育推進協議会に御出席くださいまして、誠にありがとうございます。また、皆様には平素より人権教育をはじめ本市人権教育・啓発推進のため、御高配をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

本日は「本年度の事業報告」と「来年度の事業計画」についての協議題がございます。皆様には忌憚のない御意見を賜りまして、来年度の取組の充実に向けて、しっかりと話し合いをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。それでは、議事に入ります。これからの議事進行につきましては、大池会長にお願いしております。よろしくお願いいたします。

会長 それでは、座ったまま進めさせていただきます。要項の1ページをお開きください。そこに示してあります議題に沿って進行したいと思います。まず議題1にあります「本年度の事業報告」について、事務局より説明をお願いします。

事務局 はい、失礼します。それではお手元の資料2ページを御覧ください。本年度の事業報告についてご説明いたします。

まず、7月8日に第1回、11月7日に第2回、そして本日2月17日に第3回の人権教育推進協議会を行っております。市の人権講座については、コロナ禍ではありましたが、全4回を無事に行うことができました。

10月13日に行われた県主催の「人権教育研修会」は、オンライン形式での開催となりました。内容はハンセン病問題についてでした。

7月～9月は市内の小・中・高等学校の児童・生徒を対象に人権に関する標語、ポスターの募集と一般対象に標語の募集を行いました。応募総数は817点でした。これらの作品は、第2回人権教育推進協議会で、審査をしていただき、12月10日の「ヒューマンフェスタさんようおのだ」で優秀賞の表彰を行いました。また、応募者には参加賞をお渡ししました。「ヒューマンフェスタさんようおのだ」については、このあと市民活動推進課より説明があります。人権のポスターと作品は昨年同様、学校の冬季休業中に、市内の各地域交流

センターと中央図書館に掲示し、併せて人権コーナーの設置をお願いいたしました。

「人権の花運動」は、今年度は須恵小学校と厚陽小・中学校が取り組み、平成9年から市内中学校で実施している広島県原爆被害者団体協議会の方々による講演「平和のつどい」は高千帆中学校と厚陽小・中学校で開催をさせていただきました。以上です。

会長        それでは、続きまして「ヒューマンフェスタさんようおのだ」について、説明をお願いいたします。

事務局        市民活動推進課の竹森と申します。本日はよろしく申し上げます。まずはじめに、委員の皆様方には「ヒューマンフェスタさんようおのだ」の参加の募集から準備、また当日のお手伝い等、誠にありがとうございます。

今年度の「ヒューマンフェスタさんようおのだ」では、人権に関する作品の表彰式と受賞者のインタビューを実施しました。個人的な感想といたしましては、児童や生徒が緊張しながらも、自分の作品に込めた思いをステージの上で話す姿を見ることができ、とても良かったなと感じました。その後の講演では、公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学ダイバーシティ推進室の副室長、堤千賀子先生に「ダイバーシティと地域社会」と題してお話をいただきました。一人ひとりが尊重される地域社会を実現するためには、多様性などの違いや、お互いに認め合うことが大切であると学ばせていただきました。

次に、「ヒューマンフェスタさんようおのだ」のアンケート集計結果をご報告させていただきます。お配りしております「令和4年度ヒューマンフェスタさんようおのだアンケート集計結果」をご覧ください。参加者につきましては141名でした。続きまして次のページの番号4番「今回のイベントに参加して、人権問題についての関心や理解は深まったか」という質問に対してですが、「大変深まった」と「おおむね深まった」という回答の割合は、合計で91%でした。

続きまして6番の「今回のイベントは満足いくものか」という質問では、「大変満足」と「概ね満足」という回答は合計して97%となりました。それ以降のページからは、参加された方々からの意見をのせております。表彰式や講演会につきましては、「良かった、勉強になった」というご意見が多かった一方で、「もっと様々な年代の方に参加してほしい」など、今後の課題となる御意見もいただきました。来年度の「ヒューマンフェスタさんようおのだ」の内容につきましては、委員の皆様からの御意見等をいただきながら、社会教育課と共に検討していきたいと思っております。

資料1「山陽小野田市人権講座全4回アンケート集計」をご覧ください。今年度の人権講座は、オンラインと会場のハイブリット型で全4回開催し、127名の方に参加いただきました。アンケートの質問項目のほとんどが、先ほどの「ヒューマンフェスタさんようおのだ」と同様のものとなっております、

結果につきましても、「関心や理解が深まったか」「満足がいくものだったか」という質問に対して、「ヒューマンフェスタさんようおのだ」同様、9割以上の方から肯定的な回答をいただきました。資料の最後の7番をご覧ください。人権講座のアンケートでは、「ヒューマンフェスタさんようおのだ」と違うところが、関心がある人権課題を問う質問があり、「高齢者」「インターネット」「性の多様性」が関心の高いトップ3でした。人権講座につきましても、アンケートを参考にしながら、しっかり内容を検討していきたいと思います。市民活動課からは、以上です。

会長       ありがとうございます。本年度の事業報告でございました。御意見・御質問がありましたらお願いいたします。

委員       参加者を見ますと30代～40代の方が少ない。我々が案内を配るのは、自身の関係する範囲に限られる。30代～40代は学校やPTA関係だと思われるが、そのあたりの方にもうちょっと働きかけがあれば、この世代の層が増えると思う。ご検討いただければと思います。

事務局     ありがとうございます。今年も委員の皆様の呼びかけが、参加者数につながっていますが、それ以外にも市広報への掲載等、考えられる方法はとりました。しかし、市広報を見て参加された方は10名位しかいませんでした。今年から、市の公式ラインの運用が開始され、情報発信の方法は増えています。来年度以降、そういった手法を活用しながら進めていきたいと考えています。ありがとうございます。

会長       その他、ございませんでしょうか。なければ、次の議題「令和5年度事業計画（案）」についての説明を事務局からお願いいたします。

事務局     失礼します。それでは、3ページを御覧ください。来年度の事業計画（案）について示してあります。まず、  
①の人権教育推進協議会の開催ですが、来年度も7月、11月、2月の年3回を予定しています。  
②の「人権に関する作品」の募集は、来年度も市内の小・中・高等学校の児童生徒の皆さん、そして一般の皆様にご協力をお願いいたします。積極的な応募がなされるよう、早めに各学校に働きかけていきたいと考えています。校長会や職員会議等を通じて、学校全体で関わっていただけるよう連絡をしていきたいと思っております。また、市内にお勤めの皆様や地域にお住まいの皆様にもふるって応募していただきたいと考えておりますので、委員の皆様からも、再度お声掛けをいただくと大変助かります。  
③の研修ですが、県教育庁人権教育課主催の研修となります。こちらのほうは、本協議会の委員の皆さんの研修の場として考えているものです。お忙しい時

期とは思いますが、御都合を付けて参加をお願いできたらと思っております。期日が近づきましたら委員の皆さんに御案内いたします。

④の人権講座、それから⑤「ヒューマンフェスタさんようおのだ」については、市民活動推進課からこのあと説明いたします。

⑥各地区・学校・企業等における人権教育の取組についても、来年度も引き続き各地区・学校・企業等で、人権問題についての認識を高め、より一層の人権教育の推進をお願いしていく予定です。

⑦の「人権の花」運動は、来年度は有帆小学校と出合小学校、また、「平和のつどい」は小野田中学校と厚狭中学校となっています。以上になります。

会長        それでは、続きまして④の人権講座、⑤「ヒューマンフェスタさんようおのだ」の説明をお願いいたします。

事務局        それでは、④の「人権講座」と⑤の「ヒューマンフェスタさんようおのだ」について御説明をさせていただきます。まずはじめに、要項3ページの④の「人権講座」についてですが、要項では開催時期が7月～8月と記載していますが、8月～9月となります。変更をお願いします。「人権講座」につきましては本年度同様、8月～9月の期間に4回開催したいと考えており、開催日時は、より参加しやすい時間等も再度検討し決定したいと思います。会場は、今年度同様、厚狭地域交流センター及び市民館で開催する予定です。

次に⑤の来年度の「ヒューマンフェスタさんようおのだ」は、今年度に引き続き12月4日から10日までの人権週間にあわせて、12月9日の土曜日、会場は市民館です。内容や時間等につきましては、来年度検討していく予定です。また、参加者の募集方法ですが、今年度の「人権講座」及び「ヒューマンフェスタさんようおのだ」と同様に、委員の皆様へ募集の御協力をさせていただきたいと考えています。お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。市民活動推進課からは以上です。

会長        はい、ありがとうございます。今ご説明がございましたが、一つ一つ確認していきたいと思っております。まず、「人権教育推進協議会」会議開催は、第1回が7月、第2回が11月、第3回が2月の予定です。

10月の人権教育研修会は、私たち委員の資質向上となる研修会ですので、出席のほどよろしくお願いします。

山陽小野田市人権講座につきましては、全4回を8月～9月での開催を予定しているとのことです。

「ヒューマンフェスタさんようおのだ」は、12月9日土曜日、場所は市民館で行われます。内容や時間等につきましては、来年度検討とのことです。

各機関における人権教育の取組ですが、今年度同様、来年度も各地区、学校、企業、団体など人権教育の推進をお願いいたします。

「人権の花」運動は、有帆小学校、出合小学校。「平和のつどい」は小野田

中学校と厚狭中学校で開催いたします。ここまでで何か御意見等はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

なければ、「その他」に入ります。何か全般をとおしてございましたら、お願いいたします。よろしいでしょうか。

スムーズな議事・進行にご協力いただきましてありがとうございます。では、以上で協議を終わらせていただきます。事務局にお返しします。よろしくお願ひします。

事務局 大池会長様、ありがとうございました。それでは、その他で事務連絡を1点させていただきます。地区委員の皆様に関わる件ですが、今年度の各地区での人権教育啓発事業についてのお取組の報告書をお願いしていたと思います。既に、社会教育課に御持参いただいたり、本日御提出いただいた方もいらっしゃいますが、こちらの報告書の提出をお願いできればと思います。残金につきましては、そのまま私がお預かりして市へ返金しますので、残金が発生した場合は、報告書と一緒に提出いただきますようお願いいたします。報告書等でわからない事等あれば、このあとまたご相談ください。

それでは最後に社会教育課長、船林が御挨拶申し上げます。

社会教育課長 失礼します。皆様、本日はお忙しい中、人権教育推進協議会に御出席いただき、ありがとうございました。委員の皆様方におかれましては、この一年間、本市の人権教育の推進のために、様々な事業に対し御理解と多大なる御協力をいただきまして、本当にありがとうございました。お陰をもちまして、今年度予定をしておりました取組につきましては、一定の成果をあげることができたのではないかと考えております。改めて感謝申し上げます。

さて、世の中が真に人権を尊重した社会となっていくためには、我々一人一人が常に人権感覚を磨いていくという意識が重要になってくると思います。お手元に2枚ほどチラシをお配りしております。青色と黄色のものです。青いチラシですが、最近「ヤングケアラー」という言葉を頻繁に耳にするようになってきたかと思うのですが、「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことで、責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうということが、問題視されています。

これについても、お家のお手伝いをするということであれば、昔からそのような子はいたと思いますし、むしろお手伝い自体は、とても素晴らしいこと。ですがそれが過重な負担となってしまう、学業に影響が出てしまうということになると、問題となってしまう。というところが重要なところ。本日はこの件について研修は行いませんが、どんな人権問題に関しても常に知識をアップデートして、言葉だけが独り歩きするのではなくて、その中身や本質をしっかりと認識していくということが重要になろうかと思ひます。そのためには、常日頃から、人権感覚を磨くという意識、これが必要であって、そうした意味で

我々が進めている人権教育、人権啓発を地道に継続していくことが重要かと思っております。

今後も皆様方には、本市の人権教育の推進・啓発のために、是非お力添えをいただきますようお願い申し上げます。終わりの挨拶としたいと思います。本日は、大変ありがとうございました。

事務局 以上で、令和4年度第3回山陽小野田市人権教育推進協議会の全てを終了いたします。お帰りの際は交通安全に十分気をつけられてお帰りください。お疲れ様でした。